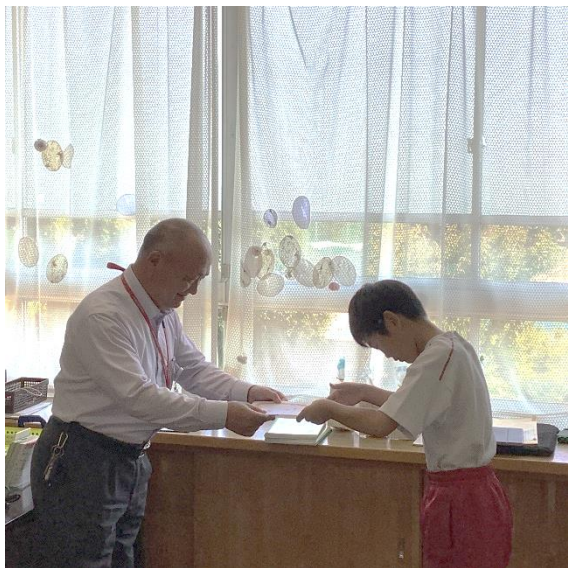


御油小「校長室より」2学期学校の風景2



【5年 風景印コンテスト表彰式 9月9日】

御油郵便局局長の森本様にお越しいただき、5年生の子たちが取り組んだ御油小学校風景印コンテストの表彰式が行われました。こうして表彰していただけることは、子どもたちにとって大きな励みになります。今後も御油小学校と地域との結びつきをより一層強化していき、「地域の学校」であり続けたいと思います。



【心のお天気週間 9月8日～】

昨年度実施した「心のお天気週間」は、子どもたちが自分の気持ちを天気に例えて表現するよいきっかけとなりました。言葉で気持ちを伝えることがむずかしい子も、絵や指差して心の天気を教えてくれるようになり、自分の気持ちを伝える手段を身につけました。

朝は雨だった心が、好きな給食を食べて晴れに変わるなど、子どもたちの心の変化がカードにたくさん綴られており、温かい気持ちにさせられました。今年度もこの取り組みを続けることで、より多くの子どもたちが自分の気持ちを豊かに表現できるようになることを願っています。3学期にも実施を予定しています。



【4年2組 追分サロン訪問 9月18日】

4年2組の児童たちが追分サロンを訪問し、地域のお年寄りの方々と心温まる時間を過ごしました。最初は、トランプ、お手玉、折り紙、オセロなどのコーナーに分かれて楽しく交流を行いました。真剣な表情でオセロ盤を挟んだり、一緒に折り紙を折ったりする中で、世代を超えた笑顔があふれていました。

次に、「上を向いて歩こう」の歌をプレゼントしました。澄んだ歌声が響き渡り、みなさんは手拍子をしながら、うれしそうに耳を傾けてくれました。歌い終わった後には、大きな拍手と「ありがとう」の温かい言葉が贈られました。

交流の締めくくりとして、児童たちが心を込めて手作りしたメッセージカードを一人ひとりに手渡しました。「またお会いしましょう」「いつまでもお元気で」といった素直なメッセージを子どもたちから受け取ったみなさんは、本当にうれしそうな表情をされていました。

最初は少し緊張していた様子の児童たちも、お別れの時には「楽しかった！」「また来たい！」と満面の笑み。お年寄りの方々も「元気をもらったよ」「ありがとう」と優しく声をかけてくださり、お互いにとってかけがえのない時間となったようです。今回の経験を通して、子どもたちは地域の方々とのつながりの大切さや、人を思いやる温かい気持ちを学ぶことができたことと思います。



協力して一緒に折り紙に挑戦です！



心を込めて歌のプレゼントをしました！

【御油小の見どころ紹介 大谷選手のグローブコーナー】



令和5年度に、大谷翔平選手が日本全国の小中学校に寄付してくださった、通称「大谷グローブ」のコーナーが職員室前にあります。

このグローブには、子どもたちが野球に興味をもち、体を動かす楽しさを知ってもらいたいという大谷選手の願いが込められています。

寄付されたグローブは全部で3個（右利き用2個、左利き用1個）です。ご来校の際は、ぜひご覧ください。実際に手にはめていただくこともできますよ。